

柔軟な衛星標準バスを用いた小型科学衛星シリーズ

A Series of Small Scientific Satellite with Flexible Standard Bus

齋藤 宏文 [1]

Hirobumi Saito[1]

[1] なし

[1] ISAS, JAXA

宇宙航空研究開発機構では、従来の中型大型衛星を用いた実利用、技術実証や科学観測ミッションに加えて、200-400の小型衛星を用いたさまざまな科学観測ミッションや災害監視ミッションを実施していく計画である。小型ミッションの持つ短い開発期間や低コストで特徴をさらに活用するために、多目的の小型ミッションを対象とした小型3軸衛星標準バスを開発する。

本稿では2005年に打上げられた小型3軸の衛星INDEXの概要を述べた上で、小型科学衛星の需要、その打上げ手法、海外の動向を紹介し、標準バスの構想を紹介する。